

《自立》子供も教員も学び続ける学校 《共生》自他のいのちを大切にする学校 《誇り》地域を愛し、誇りにする学校 《信頼》応援され、支援される学校

【目指す子ども像】 **こころゆたかに かしく たくましく**

研究主題

学校経営と校内研究の一体化

自ら愉しいくらしを創る子ども ～「子ども主体の学び」を足場に据えて～

【くらし・学びを創る3本柱】

- ①主体性：自分事になる価値ある学び
- ②協働性：必要感ある仲間との交流
- ③自立性：自らのあり方への気付き



資質・能力を育むために
授業における「主体的・対話的で深い学び（＝子ども主体の学び）」の実現に努めます。

日々子ども主体の学びを構築するために
「カリキュラムマネジメント」の研修に励みます。

子ども自らが「くらし創造」に取り組めるように
学校行事や児童会行事・委員会活動・学級活動等において「子ども主体の活動」を貫きます。



学校経営方針 8項目

- (1) 子どもの育ちに向けた実践研究
- (2) 子ども主体の学び(活動)の日常化
- (3) カリキュラムマネジメントに基づくPDCA
- (4) 支え合う特別支援教育体制の推進
- (5) 安心安全な環境整備 及び 子どもの判断力の育成
- (6) 家庭・地域との連携 及び 教育資源の活用
- (7) 働き方改革 及び 教職員OJTの推進
- (8) 教育活動の評価と検証

子ども同士の交流を深めるために
「全校縦割宿泊学習」等の活動を推進し、遣り甲斐ある「生活科」や「総合的な学習」を展開します。

子どもの安心・安全に対する意識を高めるために
実際の場面を考えさせながら指導します。

小・中で子どもの育ちを実現するために
「七中校区合同授業研修会」を実施します。また、必要に応じて「情報交換会」等を実施します。

